

和合

No.86
2012.4.20

題字：三浦修次



主な掲載記事

- 和合ってどんなところ……………2
- ふるさとを想う……………2
- 年中行事（行事食）……………3
- 和合の里のお地蔵様……………3
- 老いないために……………4
- 和合の交番……………4
- 亀治からのメッセージ……………5
- せんせいあのね！……………6
- 私の健康・健康レシピ……………7
- 地域インフォメーション……………8

ピカピカの
一年生

和合ってどんなところ



余目第四小学校 保科 元 校長

余目四小に初めて訪れ、校長室に通された時、最初に目に飛び込んできたのが、「三愛精神」と書かれた看板であった。「三愛精神」って何のことだろう?…と気になった。調べてみると、「人を愛し、物を愛し、学問（真理）を愛する」ということが分かった。和合地域の方々の思い、願いが込められているのであろうし、次の時代を担う子ども達にこの精神を受け継いでいって欲しいという期待も込められたものだろうと推測する。

この1年、地域のいろいろな行事や会合に参加させていただいた。「和合地域づくり会議」や「余目第四公民館運営協議会」などでは、各集落の代表の方々を中心に、様々なお立場の方々が構成員になっており、和合地域の活性化に向けて色々な事業を展開し、幼児からお年寄りまで世代を超えた交流・実践が繰り返されてきた。中でも町民運動会（和合大会）や和合まつりは地域住民が一堂に会し、その盛り上がりは圧巻であった。また、ふれあい交流ごっこしめやおやこ元気塾、JrカレッジWAGO!! 等の青少年育成への取り組み、更には和合大学院や町民大学歴史民俗学部等々、生涯学習を支援している体制もすごいと感じた。

随所に人と人との関わりを大切にし、伝統や文化を重んじ、一生涯通して学び続けるという姿勢が見られ、和合地域あげてまさしく「三愛精神」が息づいていると実感した。



ふるさとを想う

加瀬良子さん（前田野目出身 千葉県八街市在住）

「保育士になりたい」という夢の為、ふるさとを後にしたのは45年前の事。上京当時の私はスモッグで汚れているとは知らず、空を見上げては傘を持って出かけたり、庄内弁が通じず千葉の園児とうまくコミュニケーションが図れず、もどかしく感じた事が今ではなつかしく思い出される。

子どもの頃の季節で大好きだったのは“春”である。雪解けの中で、小さな草花が顔を出したり、キラキラと目に眩しい太陽を見上げた時の開放感は、実に嬉しく素晴らしい。

また、何と言っても広々とした庄内平野と鳥海山である。昨年帰省した時も大好きな風景が出迎えてくれた。

図書館で手にするは、藤沢周平。最近は“たそがれ清兵衛”“帰省”“海坂藩大全”等。それらを読んでいる私は、きっと根っからの庄内人なのである。帰りたい時に帰れるふるさとに感謝しつつ……。

まぼの年中行事

●草餅正月(四月)

春作業の田ぶちの休み。四月中旬から五月中旬迄、ヨモギが芽を吹く時期に、農作業の休みに村の区長から正月(休み)をもらって草餅を食べる休日である。
ヨモギは別名もち草とも言われ、若葉をゆでてさらして餅に混ぜて搗き、草餅にする。

●端午の節句(五月)

菖蒲の節句とも呼んで、四月に行われるようになったところもある。
端午の節句は男の節句で鯉のぼりをたてるが、この風習は江戸時代期に入ってからのこと、元来祭の幟旗と同じく神を招くための目印の意味をもっていた。後に鯉のほか、棹の先に矢車や吹き流しなどをつけるようになっていった。

★笹巻き★

《材料》

もち米 笹の葉 重曹 *みご

【準備しておくこと】

・もち米は洗い、重曹を加えた水に入れてかきまぜ、2時間以上浸しておく。

【作り方】

- ①笹の葉は、熱湯に入れてもどし、水に取り洗う。
- ②もち米をザルにあげ、水を切る。
- ③笹の葉2枚を三角に織り、中にさかづき一杯のもち米を入れ、みごで結ぶ。
- ④大きめの鍋に③を5ヶずつ結んで入れ、たっぷりの湯を入れて2時間、途中、湯を加えながら煮る。
- ⑤火を止めて、手が入れるようになったら、ザルにあげ、水を切る。

～大和の行事食より～

*みご…わらの外側の葉や基部が鞘(さや)状になり、茎を包む部分を取り除いたもの。

～余目町の民俗年中行事より抜粋～

和合の里のお地藏様

廻館編

四七号線沿いで集落の外れにある「相馬繁翁謝恩碑」のすぐ脇にあるお堂に祀られているお地藏様は子どもを守ると言われており、四月二十四日のお祭りでは、子どもたちの健康を願うと言われている。

“三本柳”と呼ばれている寶泉寺にも安産のお地藏様が祀られている。昔から子宝に恵まれるように……と願い、九月四日のお祭りでは、お宮参りをする。国道から余目に向かう集落の入り口にある皇大神社のお堂には豊栄地藏がある。普段、通り掛かる際に手を合わせる人もいるといふ。住民が安全に、そして平和に暮らせるようにと、日々見守り続けている。



イラスト：エ藤昭子

老いないために!!

あなたの元気を応援します!

さくらの咲く春になりました。
 畑にグラウンドゴルフに出かけていますか。
 動いたら足腰痛い方、大雪で外に出れず、足どりがゆっくりになった方はおりませんか。
 自分も年取ったもんだなあと心配しないでください。何歳になっても、
 動かせば、足は丈夫になりますよ。
 私たちと一緒にウォーミングアップ、元気になって、好きな場所、親しい人に会いに行きましょう。
 送迎付きの、短時間の運動教室を紹介します。

さあ、みんなで元気になりましょう。まず、下記に電話を下さい。

庄内町地域包括支援センター
 (介護センターほほえみ内)

電話 **45-1030**

庄内町地域包括支援センター
 立川サブセンター(立川庁舎内)

電話 **51-2505**

老人クラブや、集落の会合、サロンへ出前講座いたします。

和合の交番



ドライバーの皆さんへ

- 横断歩道は、歩行者優先!
歩行者を安全に横断させましょう。
- 全席シートベルト、チャイルドシートを着用しましょう。
- ゆっくり発進・ゆっくり停止のエコドライブを実践しましょう。

思いやりを持って
運転しましょう



歩行者の皆さんへ

- 道路横断時には、必ず左右の安全を確かめましょう。
- 信号を守り、横断歩道を横断しましょう。
- 夜間に外出する際は、夜光反射材を身に着けましょう。

しっかり安全を
確保しましょう



庄内警察署から地域の皆さんに身近な情報を提供します



私は、第4学区担当の高橋と申します。この地区を担当して2年目になりました。本年も昨年同様に事件事故のない「安全・安心な第4学区」を目指して頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

亀治からのメッセージ

亀ノ尾の里資料館

●今年のラインナップ

今年度の資料館の展示予定です。庄内町の魅力にスポットをあて、企画展を準備中です。皆様のご来館をお待ちしております。

常設展示	企画展
田植え・除草 4/13(金)～5/27(日)	庄内町の絵馬 ：6/9(土)～7/22(日) ギャラリートーク：平成6月15日(金) 講師：未定
夏の民具展示 6/9(土)～7/22(日)	北楯大堰の歴史 ：8/4(土)～9/9(日) ギャラリートーク 平成8月10日(金) 講師：未定
秋の展示：稲刈り・ひけし作業 9/22(土)～11/4(日)	清河八郎コレクション展 平成25年1/12(土)～2/17(日) ギャラリートーク 平成25年1月18日(金) 講師：未定
冬の展示：わら仕事・冬の民具 11/17(土)～12/24(月)	雛(ひな)人形展 平成25年2/27(水)～4/3(水)

※開館時間：午前9時～午後9時

※清掃休館日：6/4(月)、7/30(月)、9/21(金)、11/7(水)、1/28(月)、3/19(火)

歴史民俗資料館

開館期間が 変わりました。

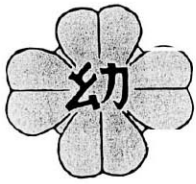
今年度、庄内町歴史民俗資料館の開館期間が7月1日(日)～8月31日(金)までとなります。休館期間中、入館を希望される方は、第四公民館までご相談ください。

平成24年度企画展「太田義一展」7/1(日)～8/31(金)

亀治の目

いつも思うことがある。私たちの生活は、先人の知恵と工夫、そして努力の積み重ねから成り立っているということだ。

上空から庄内平野を見たことがある。一面の緑のじゅうたん、秋には黄金色へと変化する。今は当たり前前の光景だが昔はそうではなかった。「水が欲しい!!」その思いが、堰を開削し、「たくさん収穫したい!!」という思いが冷害に強い稲を生んだ。庄内平野は、先人が作り上げた「魔法のじゅうたん」なのではないだろうか。



よつぱっこ通信 第四幼稚園

せんせい、あめね!

～47人の子ども達、きょうからみんな友達だ!～



4月11日(水) 第四幼稚園の入園式が行われました。新入園児4歳児26名を迎え、年長5歳児21名、1学年1クラスずつの計47名の子ども達と、職員総勢11名でスタートです。♪さんぽの曲の流れる中、担任の先生、友達と一緒にきしゃぽつぽみたくに連なって入場してきた子ども達。地域のお客様や年長さんに大きな拍手で迎えられ、緊張していたり、ちょっぴり涙が出た子もいたけれど、名前を呼ばれるとみんな大きな声で「はい」と返事ができました。また、年長さんが「仲良しになろうね」と合奏を聴かせてくれたり、ちゅうりっぷの首飾りをプレゼントしてくれました。

今年度も『園も子どもも、お家の人もみんなで頑張り目標』を掲げて取り組みます。

◎いつでも誰にでも大きな声であいさつします!!

◎早寝・早起き・朝ごはんをしっかりと食べます!!

また、からだづくり活動の一つとして、今年も地域へお弁当を持って歩いて出かけていきます。地域の皆さん、見かけましたら声をかけてくださいね。

第四幼稚園は、今年度35周年を迎えます。4月末から大規模改造工事が行われ、秋には屋根もピッカピカになり、園舎もより安全になります。地域の皆さんも遊びに来てください。



荒木PTA会長より

おじいちゃん、おばあちゃん お世話になります! 第四小学校

今年度28名の新生を迎え、新学期がスタートしました。春の嵐が吹き荒れた4月、和合の里にも元気な子どもたちの声が響くようになりました。

地域の子どもの安全や登下校の見守り、そして震災や緊急時に備えた連絡体制についての確認を含め、各部落PTAの代表が集まり地域理事会も行われました。

日中務めに出ているお父さん、お母さんによって子どもたちを守っている地域のおじいちゃん、おばあちゃんには本当に感謝しております。これからも、この自然豊かで歴史あふれる和合の里の宝である子どもたちを、温かく見守り、そして声を掛けていただければと思います。

私の健康



岩城廣實 さん(南野)

健康は自分自身の問題としてとらえ、腹八分目を心掛けての健康管理に努めている。

食文化の発達で、私自信驚いているところが多くあり、どうしても自分の好みに合わせての食になりがちである。これらの事を避けながらバランスのとれた食になるように……。また、毎朝カルシウムを補う意味でコップ一杯の牛乳を飲んでいる。特に気をつけていることは、野菜・魚・オリーブオイル等を十分に確保しつつ、それに合わせ肥満解消のひとつとして、自分に合ったところのゲートボール、グラウンドゴルフを友人たちと楽しんでいる。健康でなければこのような事は出来ない。

老化を防ぐことも健康につながると思い、老若男女を問わず、積極的に何事にも参加するようにしているし、精神面でも健康でありたいと思う一人である。『人生健康第一!!』

健康レシピ

桜えびの炊き込みご飯



◎材料/茶碗4杯分

米	2合
桜えび	5g
(無着色のもの)	
=調味料=	
酒	大さじ1
塩	小さじ1/2
しょう油	小さじ1
菜の花	50g

◎作り方

- ① 米は炊く30分前に洗う。
- ② 菜の花は塩を入れたお湯で茹で、1cmくらいに切る。
- ③ 炊飯器の内釜に米、2合分の水、桜えび、調味料を入れて炊く。
- ④ 炊き上がったら菜の花を混ぜる。



菜の花はよくしぼってから混ぜましょう。



栄養価 (1人分)

エネルギー279kカロリー たんぱく質6.1g 塩分1.0g



地域インフォメーション!!

まなび・きずな

昨年の東日本大震災において多くの方の尊い命が失われた。「あたたかい白いご飯が食べられる幸せ、お風呂に入れる幸せ、家族団らんの幸せ、毎日を笑顔で過ごせる幸せ……」この極当たり前の日常的な生活において、身近な人と人との結びつきや助け合うことの大切さを目の当たりにした。この和合の里にも多くの『絆』が生まれ、元気な地域になるよう事業展開を計画、実施します!!

●人と人とのつながりを深め、心かよいあう「和合の里」づくりの推進

～和合の里ふれあい交流事業～

- 第7回庄内町町民運動会 和合大会
- 第21回和合の里グラウンドゴルフ大会
- 第21回和合まつり
- ざっこ(雑魚)しめ
- 地域情報誌「和合」の発行
- 和合大学院

- ・世代を超えた地域の皆さんの交流と親睦を通し、健康で明るく元気のある和合の里づくりを推進します。
- ・高齢者の元気な和合の里づくりを推進します。
- ・いろいろな事業を情報発信し地域の皆さんと公民館の繋がりを深めるとともに生涯学習の意欲高揚を図ります。

※おやこ元気塾、Jr.カレッジWAGO!!とのコラボもあります。

●青少年「地域社会の担い手」育成と家庭教育の支援

- ・親子遊びや触れ合いの中で、好奇心や考える力を育てるとともに参加者同士の交流を深めます。
- ・仲間・地域・自然との関わりの中で、思いやりの心を持ち、あきらめずにやり遂げるたくましさを育みます。

- ひまわりっ子広場
- おやこ元気塾
- Jr.カレッジWAGO!!

●一人ひとりの「まなび」の支援

- 町民大学歴史民俗学部
- 生涯学習情報の提供

- ・学びを通して、一人ひとりの心豊かな生活を応援します。
- ・学びの情報を提供します。



編集後記

「和合の里」にも春が訪れた。毎日の公民館までの道のりで一番好きな景色が中野部落から見える、鳥海山と舟つなぎの松のコラボレーションである。天気が良い日は最高の絶景で、一日のスタートはこれで決まる。畑や田んぼでの作業に追われる人たちを見かけると、元気が出る。雪解けを待った田んぼが新緑に光り、風になびく稲の姿が待ち遠しい。そんな和合の四季が大好きで、どんな一年になるのか、楽しみで仕方ない。

和合地域づくり会議
企画員(幹事)の募集

地域づくりに関心のある方、様々な活動を通して、地域との関わりを持ちませんか？参加を希望される方は、第四公民館まで連絡をお願いいたします。

☎44-2162